

生きてゆきましょう。生きてさえいれば、きっと何かいい方法が見いだせると思います。みなさんもそれぞれの生活の場で何とか踏ん張ってやっていってください。

どうかペンギンの会と共に歩み支え続けてください。よろしく申し上げます。

イ チョンミ
李清美

◎『ペンギンの会』2012年度の行事・できごと

☆5月20日（日）

東日本大震災被災者支援 街頭カンパ（JCILと合同）
場所：四条河原町 ※募金額 ¥49,806-

☆5月27日（日）

・災害と障害者の自立生活 1. 17～3. 11 それから

場所：京都教育文化センター

1995年阪神・淡路大震災で

次いで、2011年東日本大震災で

永年、地域に根付かせたそれぞれの自立生活
運動のネットワークを活かし、

被災障害者の救援活動に日夜奔走された、い

わば東西の(大物!?)自立障害者の皆さんをお
招きして、

過去の二大震災を直に体験された自立障害者

の貴重なお話から、

またさらに福島県の方からは、原発事故発生以降の生活ぶりをお話いただいて、

京都に住んでいる私たちが、これからの自立生活にいかに教訓として生かしていけるか？

というシンポジウムを行いました。



ねん がつ にち
2012年5月27日のイベントから

しゃしん ちゅうおう ひだり にしのみやし ふくながとしひさ
写真中央左・西宮市の福永年久

はんしん あわじだいしんさい はなし
さんは、阪神・淡路大震災でのお話を…

しゃしん ちゅうおう みぎ ふくしまけん こおりやまし
写真中央右・福島県郡山市の

しらいし きよ はる ひがしにほん
白石清春さんからは、東日本

だいしんさい きゅうえんかつどう どうじ げんぱつ
大震災の救援活動と同時に、原発

じ こいこう げんち しんこく じょうきょう
事故以降の現地での深刻な状況を

はなし
お話いただきました。



がつ にち にち
☆7月29日（日）

ひがしにほんだいしんさい ひ さいしょうがいしゃしえん がいとう
東日本大震災被災障害者支援 街頭カンパ

ばしょ しじょうかわらまち ほきんがく
場所：四条河原町 ※募金額 ¥59,085-

☆ペンギンレクリエーション

ひがえ かい
(日帰りで2回)

だい だん きぶねじんじゃ がつ にち もく
第1弾 貴船神社 8月30日（木）

だい だん おおさかわん てんぼうざん がつ にち もく
第2弾 大阪湾・天保山 9月20日（木）



しゃしん おおさかわん まいしま
(写真は、大阪湾・舞洲にて)

が つ に ち
☆11月11日（木）

ゆぐちかいごしゃぼしゅう きょうとだいがく よしだりょう
湯口介護者募集イベント 京都大学・吉田寮

が つ か に ち
☆10月14日（日）

ひがしにほんだいいんさいひ さいしょうがいしゃしえん がいとう
東日本大震災被災 障害者支援 街頭カンパ

ばしょ しじょうかわらまち ほきんがく
場所：四条河原町 ※募金額 ¥58,389-

が つ か ど
☆11月3日（土）

だい かい ひがしくじょう しゅってん
第20回 東九条マダンに出店

ばしょ もと きょうとしりつとうかしょうがっこう
場所：元・京都市立陶化小学校

ねん が つ に ち に ち
☆2013年1月13日（日）

しんねんかい
ペンギン新年会



ねん が つ に ち に ち
☆2013年3月17日（日）

ひがしにほんだいいんさいひ さいしょうがいしゃしえん がいとう ごうどう
東日本大震災被災 障害者支援 街頭カンパ（JCILと合同）

ばしょ しじょうかわらまち
場所：四条河原町

ほきんがく
※募金額 ¥52,071-

がいとうほきん つど
『街頭募金・その都度そのつど』

ユグチ・マコト

このニュースに載せている画像でもありますように、
ひがしにほんだいいんさいはっせいこう ひさいしょうがいしゃ きゅうえん ほきん おこな
東日本大震災発生以降、ペンギンでは、被災障害者の救援カンパ募金をたびたび行っています。
いつも共に参加してくださる JCIL の しょうがいとうじしゃ みな ほか てつだ みな
いつも共に参加してくださる JCIL の 障害当事者の皆さんや、他にもお手伝いくださる皆さんのご
きょうりよく しんさいはっせいこう おこな がいとうほきん かいすう ことし が つ ど かぞ
協力で、震災発生以降、行った街頭募金の回数は、今年3月で10度を数えます。

ぶんしょう ほきん さい ひつよう びひん あ びひん
この文章では、募金の際に必要な備品を挙げ、その備品ごとに、

ほきん か
募金にまつわるエピソードを書いてみます。

①募金の主旨を記したチラシ

A4サイズの両面刷り。毎回600枚用意される。

※チラシを受け取って頂いた方の中には、あの四条河原町の雑踏で一旦立ち止まり、百貨店の大きな軒下でチラシの文面を熟読した上で、あるいは、

そぞろ歩く人の流れを逆行して、募金箱の前に戻ってこられた方々も居られます。

またある時は、

チラシを読んだ中学生ぐらいの女の子2人が、

『あっ、そうか…(被災した)障害者の人って、もっと大変なんやな…』

どうする…(お金を)入れて行かへん？

でもちょっとしか出せへんけどな。大丈夫かな…』

と言いながら、募金に協力してくれたこともありました。

②アピール用の立看板

主に段ボールの切れっぱしで作られたもの。

紙芝居ほどの大きさのものが10枚前後。

(要するに両手で持てるサイズ)



③ガムテープ

立看板を車イスに座った足の部分に貼りつけるため。

(足元に立てかけるだけでは地面に滑り落ち

るので・また、ちょっと手元があれば、何か

と重宝する)

※小学校低学年の児童が、車イスの足元に貼りつけた立看板を見おろし、

きっと学校で漢字を習い始めたばかりなのでしょう、

立看板に書かれた漢字混じりの文言を声に出して読み、何かと自分の中で一生懸命考えている…

という光景も見られます

③ トランジスタメガホン (トラメガ)

おも つか こがた
主にチョンミさんが使う小型のものと、
かいごしゃ しえんしゃ か が つか ふつう
介護者or支援者が代わる代わる使う、普通サイズの
ものが2台。

くるま しょうがいしゃ まうし た けんじょうしゃ
(車イス障害者の真後ろで、立っている健常者が
このトラメガで発声すると、絶えず座った位置に居
る障害者には、至近距離でカミナリが墜ちるみたい
に耳が聾されるので注意が必要)



④ 車イスが数台

ひごろくるま しょう けいどしょうがいしゃ ねんばい ひと
日頃車イスを使用しない軽度障害者や年配の人が、
じかん ぼきんかつどう さんか ばあい
3時間の募金活動に参加する場合、
た そうどう
立ったままでは相当にキビしいので。

また、
“募金は立ったままやるもので、座ってやってはいけない”

という不文律があるわけでもないのです。

⑤ 募金箱

しゃしん
写真のように、
こがた ぼきんばこ つか
小型のゴミバケツも募金箱として使っています。

じょうぶ あな
上部にポスト穴…の
オーソドックスな募金箱もありますが、
なにぶん あな おお ぼきん
何分、ポスト穴が大きいせいか、募金
きょうりよく かね とうにゆう
に協力してくださる方がお金を投入し
にくい気がします。

とく とお ぼきん
(特に、通りすぎながら募金をしていかれ
る方には)



また、集まった募金を一まとめにする際、口の広いゴミバケツだと便利です。

しゃしんちゅうおう あし は たてかんばん
写真中央: ユグチの足に貼りつけた立看板、
しゃしんひだりうえ かいごしゃ
写真左上: トラメガでアピールする介護者

ぼきんばこ がいとう ぼきんかつどう さい ふかけつ おも
募金箱はやはり、街頭で募金活動をする際に不可欠と思われ、

“^{ぼきんばこ}募金箱無し^{がいとう}の街頭募金” というのは、 “^{どん}丼ぶり無し^なの牛丼屋^{ぎゅうどんや}”

^{ひと}
に等しい!?

^{かんが}
とまで考えています。

※※

^{ほんねん} また本年もペンギンの会では、^{かい}主に^{おも}春・^{はる}夏・^{なつ}秋^{あき}と、^{がいとう}街頭募金^{おこな}を行います。

^{がいとう}街頭募金^ども10度^{かぞ}を数え^{はんせいてん}ると、^{かいぜんてん}反省点^でなり改善点^でなりがいろいろと出てきます。

^{てん} それらの点^ふなどを踏ま^ふえながらも、

^{こじんてき} また個人的には、あくまで

“^{たの}楽しみながら”

^{ぼきん} 募金^{とく}に取り組んでいきたいです。

^{きぶん} (気分良^よくやらないと、^{あつ}集まるものも^{あつ}集まらない^{おも}…と思うので)



^{さくねん} 昨年5月のイベント後の交流会^{がつ}での一枚^ご。日頃は各地バラバラで、^{こうりゅうかい}集うことの^{いちまい}難しい自立^{ひごろ}障害者^{かくち}たちが一堂に会した光景^{つど}はある意味^{むずか}、“^{じりつ}きわめて壮観!?”^{しょうがいしゃ}と言えなくもないでしょうか?
^い障^い害^い者^いたちが一堂に会した光景はある意味、“きわめて壮観!?”と言えなくもないでしょうか?
^{くるま} (車イスの障^{しょうがいしゃ}害^{にんぜんご}者が15人前後というのは…)

©2012年4月～2013年3月まで、ペンギンの会に会費・カンパをいただいた皆様
(敬称略・順不同)

☆月会費

三宅光男 小山弘 李清美 湯口真 杉山晶 田島信二

計 5万4千円

☆カンパ

濱頭直子 江端一起 小栗栖直樹 矢野恵子 広岡一 北角和恵 三雲久子 堀口美智代
河内啓介 馬庭京子 河村史子 桜井真澄 正司拓生 東真理子 藤田光恵 金光敏
高橋賀世子 岩本豊・京子 石塚晶啓 井上朋子 永尾邦子 吉田信吾 秋山栄吉 前田芳男

計 16万8千円

以上の、会費・カンパをいただきました皆様、
そしてその他ご支援をいただいた皆様に心より感謝を申し上げます。

自立障害者グループ ペンギンの会

〒612-8411

京都市伏見区竹田久保町 62番地

足立ハイツ竹田1F 132号室

(地下鉄烏丸線 くいな橋駅 徒歩4分)

でんわ：075-755-8177 (fax共)

メール：pengin.kai@gmail.com

郵便振替：01050-1-26459

ペンギンの会